

現場で働くプロに聞く

Good Job!!

グッジョブ!!

第24回

木工職人

Woodworker



もりなが ひろふみ

森永 博文 さん 職歴 24 年

木育工房 益城町古閑 107-22 ☎201-3153

「誰もが買える無垢の家具を」。森永さんはキャリア 24 年のベテラン職人。熊本県総合工業団地内にある木育工房で代表を務め、木製の家具や遊具を作っている。オーダーがあった後に設計・製作されるため、製品はその人の 1 点もの。こだわりは材料で、100%天然の木である無垢材を使用する。「自然の中にある“木”を使って家具を作り、それが壊れるまでに新しい木がまた、成長する。そんな『自然のサイクル』が上手にかみ合うようなものを作りたかったんですね。無垢材を使う理由は、耐久性に優れ、もともと自然のものなので環境にも優しい素材だからです」。

木育工房では家具以外に木製の遊具も作られている。積み木などの小物から、滑り台やうんていなど大型のものまでを扱う。「現在の子どもたちは木と疎遠になっています。自然のサイクルは人がいて初めて回ります。小さいころから木に触れ、慣れ親しむことで、木のある暮らしを日常のものにしたい」。その想いで製作を続け、日々「自然のサイクル」の実現に向けて裾野を広げている。

森永さんが職人を目指したきっかけは「世界一周の旅」。単身、世界各地を巡るうちに「世界中どこにいても生きていけるよう、手に職を持ちたい」と思うようになったそう。「私にとって木工は、『自分を高めてくれるもの』。仕事は人生の半分を使います。探すのに時間をかけてもいいから、若い世代の人たちには、自分を毎日高めてくれるような職業に就いてほしいと思いますね」。



木目にはヒーリング効果を与えるとされる「1/f ゆらぎ」があり、見た人を癒してくれる。他にも木には、光の乱反射を防いだり、室内の湿度を一定に保つ調湿効果に優れている。

